

## 愛媛県NPO法人活動助成事業申込書

基金登録番号	050		
ふりがな 団体名	とくていひえいりかつどうほうじん えひめいぬ・ねこのかい 特定非営利活動法人 えひめイヌ・ネコの会		
ふりがな 代表者 職氏名	りじちょう 理事長	たかぎし ちはり 高岸 ちはり	設立年月日 (登記年月日) 平成14年5月13日
事務所 所在地	(〒790-0902) 住所：愛媛県松山市石手白石118番地3 TEL：089-977-7564 FAX：089-977-7564 HPアドレス：http://ehimeinuneko.com/		
担当者の 連絡先	(〒 - ) ※住所は事務所所在地と異なる場合にご記入ください。 住所： TEL： - - FAX： - - 担当者名：高岸 ちはり Eメールアドレス：ehimeinuneko@nifty.com		
職員の状況	常勤職員	0人	団体の正会員数 37人
	その他職員	2人	
団体の活動 内容	<p>(主たる活動分野) *NPO法に規定する20分野の中から選択してください。</p> <p>社会教育、まちづくり、環境保全、災害救援</p> <p>(これまでの活動内容の実績・成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●動物愛護精神の普及と啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬猫の正しい飼い方等に関するイベントやセミナーの実施</li> </ul> </li> <li>●人と動物が共生できるまちづくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・糞公害をなくす為に「つれてかえってうんちくん」ポスター・ボードを無料配布</li> </ul> </li> <li>●犬猫の里親探しのお手伝い <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週日曜日「犬猫里親さがし会」の開催</li> </ul> </li> <li>●犬猫の不妊・去勢手術の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・不妊・去勢手術の推進</li> </ul> </li> <li>●青少年の健全育成支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中・高・大学等における動物愛護講習</li> </ul> </li> <li>●広報活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会報「わんにゃんタイムズ」(年4回発行)、HPやFBでの情報発信</li> </ul> </li> </ul> <p>(先駆的な取組みを行っていただければ、具体的にご記入ください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ペットと一緒に防災・災害避難に関する啓発</li> <li>●地縁団体などと連携しての「地域猫活動」</li> <li>●里親探しを目的とした保護猫カフェの運営</li> </ul>		

会報誌の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	ホームページの有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
ホームページ有の場合、 そのアドレス	URL <a href="http://ehimeinuneko.com/">http://ehimeinuneko.com/</a>		
直近の収支決算	経常収入額 (a)	6,008,799	円
	経常支出額 (b)	6,350,635	円
	収支差額 (a-b)	-341,836	円
	次年度繰越正味財産額	4,386,287	円

※ 団体が作成している広報誌・会報誌等を12部添付してください。  
(作成していない場合は添付不要)

※ 適宜、行の幅を広げてください。

※ 次年度繰越正味財産額は、活動計算書の次年度繰越正味財産額を記入してください。  
(必ずしも、収支差額とイコールになる必要はありません。)

(別紙2) ※貴法人の今年度における事業計画等(全事業)をご記入ください。

## 事業計画書

平成28年4月1日から 29年3月31日まで

### 1 事業の趣旨・目的

市民に対して、動物の愛護及び権利擁護のための各種事業を行って、人間に委ねられた弱い立場にある動物たちの「いのち」への、思いやりのある優しい社会の実現を目指し、同時に動物による被害や苦情等を予防して、人間と動物とが共生できるまちづくり、及び環境の保全を図り、もって交易の増進に寄与することを目的とする。

### 2 事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	対象者の範囲・人数	支出額(千円)
動物愛護精神の普及啓発事業	・愛媛大学医学部祭参加	5月	東温市	20名	200名	20
	・愛媛県動物愛護フェスティバル参加	9月	松山市	4名	500名	10
	・犬の日イベント主催	11月	松山市	20名	500名	60
	・動物愛護推進市民の集いに参加	11月	松山市	1名	松山市民	150
	・地域教育実践交流集会に参加	11月	大洲市	2名	400名	45
	・猫の日イベント主催	2月	松山市	20名	500名	120
	・地域猫活動推進、 地域猫活動セミナー開催	通年	松山市	20名	愛媛県民	150
	・飼い主とペットの災害対策	7月～	県内	30名	愛媛県民	660
	・松山市総合防災訓練の参加協力	11月	松山市	5名	愛媛県民	0
	・他団体・企業のイベント参加	随時	松山市	20名	愛媛県民	30
	・学校等から依頼を受けての講義	随時	県内	2名	200名	20
・会報発行	年4回	松山市	50名	全国	400	
動物の権利擁護に関する事業	・愛媛県仲介者譲渡	随時	松山市	1名	全国	0
	・動物愛護施策に関し国及び県、市に要望・陳情提出	随時	県内	1名	全国	20
	・他団体の署名活動への協力	随時	県内	10名	全国	30

犬猫の里親さがしに関する事業	・犬猫里親さがし会開催 (毎週日曜日)	通年	県内	400名	愛媛県民	680
その他事業	・犬猫の治療助成金	通年	松山市	1名	愛媛県民	300
	・スポンサー給付金	通年	松山市	1名	愛媛県民	900
	・里親手術預り金支出予備金	通年	松山市	1名	全国	40
	・事業スタッフ給与	通年	松山市	—	2名	1,000
	・事務所スタッフ給与	通年	松山市	—	1名	500
	・業務委託	通年	県内	2名	愛媛県民	180
	・雑費	通年	松山市	—	—	20
	・保護猫カフェ運営	通年	松山市	15名	愛媛県民	1,200
	・コン太募金	通年	松山市	1名	全国	1,480
	・クロスケ募金	通年	松山市	3名	全国	310
管理費	・人件費	通年	松山市	—	—	40
	・事務所維持費	通年	松山市	—	—	5
	・水道光熱費	通年	松山市	—	—	30
	・業務委託報酬	通年	松山市	—	—	10

(別紙3) ※貴法人の今年度における収支予算(全額)をご記入ください。

## 収 支 予 算 書

### 1 収入の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
会費収入	1, 0 2 0, 0 0 0	正会員会費12,000×45名=540,000円 賛助会員会費3,000×160名=480,000円
寄付金・募金収入	6, 8 9 0, 0 0 0	一般寄付金 2,700,000円 イベント募金 150,000円 キャンペーン募金 50,000円 スポンサー募金 1,000,000円 常設募金箱 200,000円 保護猫カフェ募金 1,000,000円 コン太募金繰越金 1,480,000円 クロスケ募金繰越金 310,000円
助成金収入	5 0 0, 0 0 0	愛媛県NPO法人活動助成事業費補助金
計	8, 4 1 0, 0 0 0	

### 2 支出の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
事業費		
○動物愛護精神の 普及啓発事業	1, 6 6 5, 0 0 0	
動物権利擁護 事業	5 0, 0 0 0	
里親探し事業	6 8 0, 0 0 0	
治療助成金	3 0 0, 0 0 0	
スポンサー給付金	9 0 0, 0 0 0	
里親手術預り金	4 0, 0 0 0	
支出予備費		
事業スタッフ給与	1, 0 0 0, 0 0 0	
事務所スタッフ給与	5 0 0, 0 0 0	
業務委託	1 8 0, 0 0 0	
雑費	2 0, 0 0 0	
保護猫カフェ事業	1, 2 0 0, 0 0 0	
コン太募金	1, 4 8 0, 0 0 0	
クロスケ募金	3 1 0, 0 0 0	
管理費		
人件費	4 0, 0 0 0	
事務所維持費	5, 0 0 0	
水道光熱費	3 0, 0 0 0	
業務委託報酬	1 0, 0 0 0	
計	8, 4 1 0, 0 0 0	

※上記のうち、今回申し込む補助対象経費について、区分欄に○印を記載すること。

\*原則として、今回○印を付けたものが交付申請の際、対象経費となり、実績報告時には、全ての領収書等が必要になります。

(別紙 4)

平成28年度愛媛県NPO法人活動助成事業  
【 テーマ型 ・ 一般型 協働事業助成 】 \*○を付けてください

企 画 提 案 書

平成28年6月6日

次のとおり、標記事業について、企画提案書を提出します。

申請者 (事業実施 主体名)	法人名	*登記上の正式名称を記載してください  特定非営利活動法人 えひめイヌ・ネコの会
提示テーマ	*テーマ型協働事業助成のみ記載してください ペットの災害対策に係る協働啓発について	
連携・ 協働者	・主たる協働事業者を3者まで記載してください。 ・「種別」は、ボランティア団体、企業、地縁団体(町内会・自治会等)、公益法人、社会福祉法人、協同組合、行政などの区分を記載してください。	
	(1)	団体名 公益社団法人愛媛県獣医師会 (種別) 公益法人 住 所 〒790-0003 松山市三番町4丁目4-7 代表者 役職 会長 氏名 寺町 光博 連絡先 Tel. 089-948-5367 E-mail: ehime-vet@mist.ocn.ne.jp
	(2)	団体名 松山市保健所生活衛生課 (種別) 行政 住 所 〒790-0813 松山市萱町6丁目30-5 代表者 役職 市長 氏名 野志 克仁 連絡先 Tel. 089-911-1863 E-mail: hceisei@city.matsuyama.ehime.jp
(3)	団体名 (種別) 住 所 〒 代表者 役職 氏名 連絡先 Tel. E-mail:	
総事業費及び 希望する県補助金額	総 事 業 費 610,000 円 (うち希望補助金額 500,000 円)	
事業概要	申請事業の概要を100~200字程度にまとめて記載してください。 災害への備えに注目が集まる中、ペットとの同行避難に関する意識や周知は低く、それにより被災地では常に混乱が生じています。本事業では、大規模災害に備えてペット防災士の養成を行うとともに、パネル展等により一般向けの啓発を行います。また、避難所でのペット受け入れの可能性についてや動物病院、企業等が災害時にどのような支援協力を行うことが可能かについて調査します。	
事業実施期間	平成28年7月1日から平成29年3月15日まで	

(事業計画等)

<p>1 事業の 目的・目標</p>	<p>(1) 事業の背景となる地域の課題を記載してください。 環境省では災害時の「ペット同行避難」を勧めています。一般に知られていないのが現状です。この度の熊本・大分地震では、同行避難をしたものの、避難所での苦情やペットの飲み水を巡ってのトラブルが発生したり、遠慮などにより車に戻って生活している人も少なくありません。この問題は中越地震の際にも起きており、車中でペットと避難生活を送っていた飼い主がエコノミークラス症候群で死亡した例もありました。「同行避難」が周知徹底されていないことにより、避難所管理者・飼い主・住民の間で混乱が生じています。 愛媛県でも災害時動物救護活動ガイドラインが策定されており、災害発生時には愛媛県動物救護本部が立ち上がることになっていますが、具体的な内容までは協議・決定されておらず、災害が起きれば混乱することが予想されます。 南海トラフ地震が強く懸念されている現在、「ペット同行避難」の周知をはかるとともに、人と動物が安全に安心して難局を乗り切るための連携体制の構築が急務です。</p> <p>(2) 課題を解決するための提案事業との関連について記載してください。 本提案事業において、パネル展や防災セミナーを開催し、同行避難の啓発を行います。 また、ペット防災士養成講座を開催し、非常時の現場対応と平常時の啓発活動を行うことが出来る人材を多数確保します。 さらに、より具体的・現実的な連携体制を構築するために、各避難所や関係機関でのペット受け入れ可能性の実態を把握するとともに、企業等に依頼し、災害時ペット支援協定の可能性をさぐります。</p> <p>(3) 事業の目標(期待される成果)を記載してください。 災害時にペットと一緒にスムーズな避難が出来るために</p> <p>① ペット同行避難の周知 避難所で混乱が生じないように、一般及び防災関係者にしっかりと理解してもらいます。</p> <p>② 飼い主とペットが安全に避難できる避難場所の確保 子どもの数よりもペットの数が多いう時代、災害時の同行避難の成否は、飼い主の心身に大きな影響を与えます。飼い主が安心できる同行避難場所の確保は不可欠です。</p> <p>③ 愛媛県動物救護本部とボランティアとの連携 救護側が迅速な対応を行うことが出来るために、役割分担や協力内容をしっかりと取り決め、平常時の連携をかためます。</p> <p>(4) 目標達成のために工夫する点を記載してください。 平常時に災害時のペットの受け入れ態勢を調査し、実態を把握しておくことで、「いざというとき」に備えます。 通常、当法人単独では難しい調査事業ですが、愛媛県との協働事業として行うことで、協力が得られやすくなると思われます。 ○調査項目：県内の動物病院での犬・猫別保護可能頭数 市町の避難所における犬・猫受け入れ可能性 (場所・備品・備蓄状況等) 企業の物資・場所等に関する協力可能性 等</p>
<p>2 役割分担 (事業実施体制)</p>	<p>協働事業者との役割分担(具体的な連携内容)について記載してください。</p> <p>「提案団体が果たす役割」 スケジュール作成 ペット防災士の育成 パネル作成 パネル展開催 (ひめぎん各支店、松山市、東温市、大洲市、四国中央市等) 啓発勉強会開催 セミナー開催(災害経験者を講師に招いて現場の話を聴く) 防災訓練参加</p> <p>「連携先①愛媛県獣医師会が果たす役割」 動物病院対象の調査への協力 セミナーへのパネラー参加 ポスター・チラシの配布協力</p>



	<p>「連携先②松山市保健所が果たす役割」 ペット防災訓練への参加</p>
<p>3 事業スケジュール</p>	<p>事業の進め方、段取り等が分かるように、いつ、どのような活動を行うのか、スケジュールを具体的に記載してください。（※別紙添付でも結構です。）</p> <p>7月 「ペット防災士養成講座」準備及び受講者募集</p> <p>8月 第1回「ペット防災士養成講座」開催 調査Ⅰ：動物病院対象</p> <p>9月 第2回「ペット防災士養成講座」開催 リレーパネル展開催開始（ひめぎん各支店）</p> <p>10月 パネル展（アイテムえひめ）</p> <p>11月 松山市総合防災訓練参加 パネル展（コミセン） パネル展（大洲）</p> <p>12月 調査Ⅱ：企業対象 調査Ⅲ：地区避難所対象 パネル展（四国中央市商店街）</p> <p>1月：セミナー「ペットと一緒に防災（仮）」開催 講師 災害経験者</p> <p>2月：パネル展（フジグラン重信）</p> <p>3月：報告</p>
<p>4 事業終了後の展開</p>	<p>助成事業が終了した後、どのように活動（協働）を継続していくのかを記載してください。</p> <p>①調査結果をまとめ、愛媛県災害時動物救護活動ガイドラインに反映させてもらうことが出来るよう、県に提出・報告します。</p> <p>②ペット防災士養成講座を毎年開催します。町内会や各地区からのペットと一緒に防災訓練依頼も見込まれますので、講座修了者が各地域で講師となり、災害時への備えを広めることができるよう、支援します。</p> <p>③企業等に働きかけ、災害時ペット支援協定のネットワークを広げます。</p>

(法人名 認定特定非営利活動法人えひめイヌ・ネコの会)

## 事業収支計画書

### 1 収入の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
補助金	500,000	愛媛県NPO法人活動助成事業費補助金
自己資金	110,000	
収入計	610,000	

### 2 支出の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
賃 金	60,000	講習会等スタッフ (1日3,000円×2名×10回)
報償費	20,000	講師謝礼
旅費	50,000	講師旅費・宿泊費 (新潟県～愛媛県)
需用費	70,000	パネル3セット
	20,000	のぼり5セット
	110,000	ケージ大・中20個
	40,000	捕獲器
	100,000	フード・水
	30,000	ガソリン
	50,000	消耗品
役務費	30,000	送料
使用料及び賃借料	30,000	会場費、レンタル
支出計	610,000	

※ 申請しようとする事業に係る収支計画 (見込) を記載してください。

\* 法人全体の事業計画ではないのでご注意ください。